

製品名: GenNext® NGS Library Prep Kit

## 1. 化学品及び会社情報

製品名: GenNext® NGS Library Prep Kit  
製品コード: LPK-101、LPK-101T、LPK-101L  
供給者の会社名称: 東洋紡株式会社  
住所: 大阪市北区梅田一丁目13番1号 大阪梅田ツインタワーズ・サウス  
担当部門: バイオ事業総括部  
(TEL:06-6348-3786(国内), 06-6348-3846(海外), FAX:06-6348-3833)

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類	区分
急性毒性(経口)	区分に該当しない(区分外)
急性毒性(経皮)	区分に該当しない(区分外)
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない(区分外)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分に該当しない(区分外)
水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない(区分外)
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない(区分外)

### GHSラベル要素

絵表示: —  
注意喚起語: —  
危険有害性情報: 該当しない

## 3. 組成及び成分情報

<End Repair and A-tailing Buffer>

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲

成分名称	含有量 wt%	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
トリス(ヒドロキシメチル)アミノ メタン	10-30	77-86-1	2-318	公表	非該当	非該当	非該当
塩化マグネシウム	1-10	7786-30-3	1-233	公表	非該当	非該当	非該当
アデノシン-5'-三リン酸二ナトリウ ム・n水和物	約1	51963-61-2	9-48	公表	非該当	非該当	非該当
デオキシアデノシン三リン酸ナトリ ウム	0.1以下	1927-31-7	---	---	非該当	非該当	非該当
デオキシシチジン三リン酸ナトリウ ム	0.1以下	102783-51-7	---	---	非該当	非該当	非該当
デオキシグアノシン三リン酸ナトリ ウム	0.1以下	93919-41-6	---	---	非該当	非該当	非該当
デオキシチミジン三リン酸ナトリウ ム	0.1以下	18423-43-3	---	---	非該当	非該当	非該当

## 安全データシート

SDS: 2454A  
 作成: 2018/8/24  
 改訂: 2023/7/4

製品名: GenNext® NGS Library Prep Kit

<End Repair & A-tailing Enzyme>

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲

成分名称	含有量 wt%	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
トリス(ヒドロキシルメチル)アミノ メタン	0.1-1	77-86-1	2-318	公表	非該当	非該当	非該当
DNA Polymerase	1以下	—	---	---	非該当	非該当	非該当
グリセリン	約50	56-81-5	2-242	公表	非該当	非該当	非該当
エチレンジアミン四酢酸二ナトリウ ム・2水和物	0.1以下	6381-92-6	2-1265	公表	非該当	規制濃度 以下	非該当

<Ligation Solution>

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲

成分名称	含有量 wt%	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
トリス(ヒドロキシルメチル)アミノ メタン	1-10	77-86-1	2-318	公表	非該当	非該当	非該当
塩化マグネシウム	0.1-1	7786-30-3	1-233	公表	非該当	非該当	非該当
グリセリン	約50	56-81-5	2-242	公表	非該当	非該当	非該当
ポリエチレングリコール	10-20	25322-68-3	2-441, 7-129	公表	非該当	非該当	非該当
T4 DNA Ligase	1以下	—	---	---	非該当	非該当	非該当

<Library Amplification Primer Mix>

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲

成分名称	含有量 wt%	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
トリス(ヒドロキシルメチル)アミノ メタン	0.1以下	77-86-1	2-318	公表	非該当	非該当	非該当
エチレンジアミン四酢酸二ナトリウ ム	0.1以下	139-33-3	2-1265	公表	非該当	規制濃度 以下	非該当
核酸	0.1以下	—	---	---	非該当	非該当	非該当

<Library Amplification Master Mix>

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲

成分名称	含有量 wt%	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
トリス(ヒドロキシルメチル)アミノ メタン	1-10	77-86-1	2-318	公表	非該当	非該当	非該当
硫酸マグネシウム	0.1以下	7487-88-9	1-467	公表	非該当	非該当	非該当
デオキシアデノシン三リン酸ナトリ ウム	0.1以下	1927-31-7	---	---	非該当	非該当	非該当
デオキシチジン三リン酸ナトリウ ム	0.1以下	102783-51-7	---	---	非該当	非該当	非該当
デオキシグアノシン三リン酸ナトリ ウム	0.1以下	93919-41-6	---	---	非該当	非該当	非該当

## 安全データシート

SDS: 2454A  
作成: 2018/8/24  
改訂: 2023/7/4

製品名: GenNext® NGS Library Prep Kit

デオキシチミジン三リン酸ナトリウム	0.1以下	18423-43-3	---	---	非該当	非該当	非該当
エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム	0.1以下	139-33-3	2-1265	公表	非該当	規制濃度以下	非該当
グリセリン	5以下	56-81-5	2-242	公表	非該当	非該当	非該当
ポリ(オキシエチレン) = ノニルフェニル = エーテル	0.01以下	9016-45-9	7-172	公表	非該当	非該当	非該当
KOD DNA Polymerase	0.1以下	—	---	---	非該当	非該当	非該当
免疫グロブリン	0.1以下	—	---	---	非該当	非該当	非該当

## 4. 応急措置

吸入した場合:	直ちに新鮮な空気のある場所に移し、異常のある場合は医師の診断を受け
皮膚に付着した場合:	製品に触れた部分を多量の水および石鹸でよく洗う。
眼に入った場合:	外観に変化があるか、痛みが続く場合には直ちに医師の診断を受ける。 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受ける。
飲み込んだ場合:	できるだけ吐き出させ、異常がある場合は、医師の診断を受ける。
応急措置をする者の保護:	情報なし

## 5. 火災時の措置

消火剤:	水、二酸化炭素、泡消火剤、粉末消火剤
使ってはならない消火剤:	情報なし
特有の危険有害性:	情報なし
特有の消火方法:	消火作業は可能な限り風上から行う。
消火を行う者の保護:	大規模な火災の場合は保護衣、呼吸用保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置:	眼、皮膚への接触、吸入を避ける
環境に対する注意事項:	可能な限り回収する。回収後多量の水を用いて洗い流す。
封じ込め及び 浄化の方法及び機材:	少量の場合は、土砂、おがくず、ウェス等に吸収させて空容器に回収する。大量の場合は、土砂などで流れを止め、安全な場所に導いてから回収する。

製品名: GenNext® NGS Library Prep Kit

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策:	適切な保護具を使用し、吸い込んだり、目や皮膚に触れたりしない。
局所排気・全体換気:	適切に換気し保護具を着用し取扱うこと。
安全取扱い注意事項:	強酸化剤との接触は避ける。
接触回避:	情報なし
衛生対策:	取扱い場所を常に整理整頓し、清潔に保つ。

### 保管

安全な保管条件:	密閉容器にて-20℃にて保管する
安全な容器包装材料:	本製品に使用されている容器内で保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 設備対策:

換気装置を設置する。  
取扱い場所近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。

### 保護具

呼吸用保護具:	必要に応じてマスクを着用する。
手の保護具:	保護手袋
眼の保護具:	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具:	保護衣等

## 9. 物理的及び化学的性質

### <全パーツ>

外観 物理的状態:	常温ではすべてのパーツが液体。-20℃では、End Repair and A-tailing Buffer、Ligation Solution、Library Amplification Primer Mix、Library Amplification Master Mixは固体。
色:	無色透明
臭い:	データなし
融点・凝固点:	データなし
沸点又は初留点 及び沸点範囲:	データなし
可燃性:	データなし
爆発下限及び爆発上限 /可燃限界:	常温では爆発性はない。
引火点:	データなし
自然発火点:	データなし
分解温度:	データなし
pH:	6.0-9.5

製品名: GenNext® NGS Library Prep Kit

動粘度:	データなし
溶解度:	水に可溶
n-オクタノール/水	データなし
蒸気圧:	データなし
比重 (密度):	データなし
蒸気密度:	データなし
粒子特性:	データなし

## 10. 安定性及び反応性

&lt;全パーツ&gt;

反応性:	データなし
化学的安定性:	-20°C以下で安定。
危険有害反応可能性:	データなし
避けるべき条件:	高温、直射日光、強熱、強酸化剤、還元剤
混触危険物質:	強酸化剤
危険有害な分解生成物:	データなし

## 11. 有害性情報

&lt;全パーツ&gt;

製品

急性毒性 (経口):	区分に該当しない (区分外)
急性毒性 (経皮):	区分に該当しない (区分外)
急性毒性 (吸入):	区分に該当しない (分類対象外) (気体) 区分に該当しない (分類対象外) (蒸気) 区分に該当しない (分類対象外) (粉塵・ミスト)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性:	区分に該当しない (区分外)
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性:	区分に該当しない (区分外)
呼吸器感作性:	分類できない
皮膚感作性:	分類できない
生殖細胞変異原性:	分類できない
発がん性:	分類できない
生殖毒性:	分類できない
特定標的臓器毒性、単回ばく露:	分類できない
特定標的臓器毒性、反復ばく露: 誤えん有害性:	分類できない 分類できない

成分

データなし

製品名: GenNext® NGS Library Prep Kit

## 1 2. 環境影響情報

&lt;全パーツ&gt;

製品

生態毒性	
急性毒性:	区分に該当しない (区分外)
慢性毒性:	区分に該当しない (区分外)
残留性・分解性:	情報なし
生体蓄積性:	情報なし
土壌中の移動性:	情報なし
オゾン層への有害性:	分類できない
他の有害影響:	情報なし

成分

データなし

## 1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物: 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者若しくは地方公共団体が処理を引き受けている場合には地方公共団体に委託する。  
焼却: 管理された焼却設備を用いて“大気汚染防止法”等にしがって焼却する。

## 1 4. 輸送上の注意

国内規制: 転倒、落下がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。  
包装・容器が破損しないように、水濡れや乱暴な取り扱いを避ける。  
-20°C以下で輸送する。

輸送の特定の安全対策: 情報なし

## 1 5. 適用法令

化審法:	優先評価化学物質
PRTR法 (化管法) (2009年施行):	非該当
PRTR法 (化管法) (2023年施行):	非該当
安衛法:	腐食性液体
毒劇法:	非該当
消防法:	非該当
労働基準法:	疾病化学物質
高圧ガス保安法:	毒性ガス
大気汚染防止法:	有害物質, 特定物質
水質汚濁防止法:	指定物質
海洋汚染防止法:	有害液体物質Y類物質, 有害液体物質Z類物質
船舶安全法:	腐食性物質, 運送禁止物質

製品名: GenNext® NGS Library Prep Kit

---

航空法:	腐食性物質, 輸送禁止物質
港則法:	腐食性物質
道路法:	通行を制限する危険物
ENCS (JAPAN):	非該当
TSCA (USA):	非該当
REACH (EU):	非該当
AICS (Australia):	非該当
DSL (Canada):	非該当
ECL (Korea):	非該当
PICCS (Philippines):	非該当
IECSC (China):	非該当
ECN (Taiwan):	非該当

---

## 16. その他の情報

### 参考文献

【GHS分類方法】 JIS Z 7252 : 2019 「GHSに基づく化学物質等の分類方法」  
社内データ  
NITE-CHRIP (製品評価技術基盤機構)  
職場のあんぜんサイト (厚生労働省)  
RTECS (化学物質毒性データ総覧)  
国際化学物質安全性カード  
eZ-CHRIP (日本ケミカルデータベース株式会社)  
Ariel WebInsight (日報化学品法規情報センター)  
化学大事典 (共立出版社)  
14705の化学商品 (化学工業日報社)

### 制約事項

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別の取扱いをする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供を主目的とするものであって、保証するものではありません。